

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科(科目)	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
1	宮城県	宮城県立鹿島台商業高等学校	高等学校	1・2	商業科(ビジネス基礎・マーケティング)	金融経済教育セミナー ※金融機関 出張講座	ライフプランを設計するに当たり、金銭や金融に係る正しい知識を踏まえ、よりよい生き方を考えるとともに、商業科における専門知識や技術の習得を深める。
				2	数学科(数学Ⅱ)	指数関数と日常生活の関連について考える	資産運用を行う方法を、数学的論拠に基づいて判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】
				2,3	特別活動(学校行事・ホームルーム活動)	金融に関する職業見学会・講話 ※金融地元銀行資料館見学／金融機関講師による講話	・銀行の業務や金融業界について理解する。 ・お金の歴史について学ぶ。
2	山形県	東北文教大学山形城北高等学校	高等学校	2,3	消費者教育	金融のしくみを知り、賢い消費者になろう	①消費生活に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。 ②これからの時代を担っていく高校生に必要な、被害に遭わないだけでなく、消費生活において批判的に思考し意思決定を行う力を身に付ける。
3	茨城県	茨城県立坂東清風高等学校	高等学校	2	家庭科(家庭基礎)	社会の一員として子育てを考える	・子どもを地域や社会で支える子育て支援の具体的な場や制度について理解することができる。 ・子育て支援の今後の課題と展望について考察することができる。 ・子育てやその支援制度に関する情報を自ら調べ、社会の一員として子育てを支える意識をもっている。
				3	公民科(公共)	生活設計・マネープランゲーム	未来の生活をシミュレートするゲームを通して、消費や貯蓄など家計の管理に関わる事項について実感を持って理解する。
				3	商業科(情報ビジネス系列)	ローンの仕組みを理解しよう	・利息とは何かを理解し、銀行預金、ローン、投資など、実際の金融商品における利息計算の応用を理解する。また、学んだ技術と知識を使って自分の財政状況を改善する能力を養う。 ・異なる利息計算の方法を理解し(単利・複利)、返済計画や貯蓄計画に生かし、ビジネスや日常生活において有効な意思決定ができるようになる。 ・自己学習の習慣化、問題解決能力の向上、目標設定と達成感を得ることができ、計算結果に責任を持ち、信頼のある情報を提供できるようになる。
4	東京都	東京都立新宿高等学校	高等学校	1	公民科(公共)	私たちの生活と金融はどう関わっているのだろうか？	金融についての 4 時間の授業を構想し、基礎・基本となる知識を理解させた上で、具体的な金融商品についてグループワークを通して考察する活動を通して、個々人の投資が社会全体にもたらす影響について考察させる。議論の前提となる金融の社会における役割を学んだ上で、投資の意義について自分ごととして考えさせる。
				1	公民科(公共)	資本主義経済のもとでのこれからの株式会社のあり方とは？	・経済学の主たる考え方や、現代の企業と株式会社について理解を深め、知識を定着させる。 ・事業改善案の作成(グループワーク)を通して、これからの会社のあり方について一人ひとりが考えを深める。
5	東京都	東京都立成瀬高等学校	高等学校	2	公民科(公共)	18歳成年制と金融における自由と責任について	・18歳成年制と金融における自由と責任について、基本的知識を身に付ける。 ・消費者トラブルを想定し、留意点や対処方法などを検討する。
				2	公民科(公共)	投資と金融商品のあり方	・投資の種類、リスクとリターンに関する基礎知識を身に付ける。 ・身に付けた知識を、シミュレーションゲームを通して活用する。
				2	公民科(公共)	企業のあり方 社会貢献企業を創ろう～アントレプレナーシップ入門～	社会貢献企業の起業体験プランの作成を通して、様々な社会的課題があることを理解し、企業の存在価値や役割を理解する。
				2	公民科(公共) 総合的な探究の時間	金融トラブルの状況と留意点 ※外部講師 出張講座	・金融トラブルについて、事例を通して理解を深める。 ・実生活における心構えや相談機関の活用について理解する。
				3	公民科(政治・経済)	クレジットカードの利用とキャッシュレス決済のしくみについて	・キャッシュレス決済(主にクレジットカード)に関する基礎知識を身に付ける。 ・成年年齢前後の契約に関する違いや留意点について考察する。
6	東京都	東京都立農業高等学校	高等学校	1	家庭科(家庭基礎)	資産形成の方法について理解しよう！	資産形成の手段である投資について学び、長期的な経済計画の重要性について理解する。
				2	公民科(公共) ※家庭科合同授業	複利的思考を身に付け、よりよい人生を生きよう	・身の回りにある具体的な事例から複利的思考を捉え、長期的な視点と継続の重要性を理解する。 ・シミュレーターを使って資産形成における単利と複利の違いを確認し、期間と金利の違いによる複利の効果を理解する。 ・「人生 100 年時代」において複利的に増やした方がいいものとその理由を関連付け、より良い人生を生きることについて考察したり、構想したりすることを表現する。
7	長野県	長野県下高井農林高等学校	高等学校	2,3	農業科(農業経営)	農業経営実践 ～働く意義とその対価～	キャリア教育の実践として、模擬農業経営体験から働く意義を理解し、その対価としての報酬についても運動して学び、より主体的に「生きる力」を育成する。
8	新潟県	新潟県立佐渡総合高等学校	高等学校	2	工業(実習)	ものづくりの利益とコスト ※金融広報アドバイザー 出張講座	ものづくりにおける技術とコストの関係性を理解し、製品の利益構造を把握することで、企業経営や市場を意識した職業人としての考え方を身に付ける。
				3	工業(実習)	地元企業との連携ものづくり活動	「ものづくり」に「資金・経営」という金融経済的視点を付加し、「ものづくり」に対する職業人としての見方・考え方を身に付ける。
				3	工業(実習)	ものづくり企業の経営について ※地元企業 出張講座	ものづくり企業が「技術力」と「市場性」を両立させながら持続的に利益を生み出す仕組みを理解する。
				3	工業(実習)	個人資産運用を考える ※地元銀行 出張講座	・将来のライフイベントに必要な費用を知り、資産運用の必要性を理解する。 ・資産運用に関する基礎知識を身に付け、経済的に自立するための態度を養う。
				3	特別活動	はじめての金融論～モノづくりと企業経営に関連して～ ※三条市立大学准教授 出張講座	損益計算書等の資料を用いて、企業経営について体験的に理解し考察する。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科(科目)	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
				3	工業(実習)	価値創造の探求ーデジタル社会における新たな価値観の形成	デジタル社会における「価値」の変遷を深く考察し、デザイン思考のプロセスを実践することで、未解決の課題に対し創造的な解決策を提案し、その社会的意義と実現可能性を探究する。
9	富山県	富山県立富山商業高等学校	高等学校	2	商業科(ビジネスマネジメント)	ファイナンシャルプランナーという仕事について ※金融広報アドバイザー 出張講座	金融や経済に関する知識や判断力という「金融リテラシー」を高めることで、お金の管理や使い方など、お金との付き合い方を正確に把握し、更に人生設計をバックキャストで考えることでお金をより有効に活用できる考え方を身に付ける。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	企業のお金の流れを知る ※金融広報アドバイザー 出張講座	「お金のブロックパズル」の作成を通して、個人の貯蓄の増やし方や、企業の利益の出し方を理解する。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	社会人になる前に知っておきたいお金の知識 ※金融広報アドバイザー 出張講座	・お金から自分を守る知識を身に付ける。 ・お金の活用方法を理解する。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	「景気」の見方 ※日本銀行富山事務所 出張講座	・日本銀行の役割について理解する。 ・経済活動と景気の関係について理解する。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	ファイナンシャルプランナーという仕事について ※金融広報アドバイザー 出張講座	・金融リテラシーを高める方法とお金とのつきまい方を理解する。 ・ファイナンシャルプランナーの仕事とやりがいについて知る。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	企業のお金の流れを知る ※富山県金融広報委員会 出張講座	・企業のお金の流れや損益計算書の仕組みを理解する。 ・企業の利益の実体を知る。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	大人になる前に知っておきたいお金のはなし ※J-FLEC認定アドバイザー 出張講座	経済的に自立し、より良い生活を送るためには、金融リテラシーを身に付けることの重要性を理解する。
				2	商業科(ビジネスマネジメント)	「景気」について考える ※日本銀行富山事務所 出張講座	・日本銀行の役割について理解する。 ・日本の景気と富山県の状況を通して、景気の捉え方や、見方・考え方を理解する。
10	静岡県	静岡県立相良高等学校	高等学校	2	国語(論理国語)	論理的な文章の読解	教材「バラと通貨はどう違う」を学習し、「お金は人の信用度による『人本位制』で成り立つ」という認識を深める。
				2	理科(生物基礎)	人間活動による地球環境の変化	・生態系のバランスに及ぼす人間活動として地球温暖化を深掘りし、巨大化する災害について考える。それに伴う被害として、被災した家屋の補償について保険という備えがあることを調べ学習を通じて理解を深める。
11	大阪府	大阪府立今宮高等学校	高等学校	2,3	学校設定教科 FP基礎	保険の役割を知り、保険の利用方法を学ぶ	保険の仕組みと役割を理解し、必要保障額を算出する活動を通して、将来の経済的なリスクに備えるという計画的なライフプランニングの視点を身につける。
12	兵庫県	神戸海星女子学院高等学校	高等学校	2	公民科(公共)	消費者トラブルについて ※J-FLEC認定アドバイザー 出張講座	若者が巻き込まれやすい消費者トラブルの事例を通して、対処法などを理解する。
				2	公民科(公共)	消費者トラブルについて ※外部講師 出張講座	・トラブルに遭わないために、消費者として責任ある行動を取れるよう自覚を持つ。 ・消費生活センターなど、専門機関の役割を理解し、適切に利用することができる。
				2	公民科(公共)	消費者トラブルの現状と実態 消費者としての責任と行動	将来的に自らが様々な情報を見極め判断し、主体的に意思決定を行い、その結果について責任が持てるようになること。
13	島根県	島根県立益田翔陽高等学校	高等学校	1	公民科(公共)	統計ダッシュボードの活用	統計ダッシュボードを活用して、物価変動に関するイメージを具体化し、物価高の背景を考察する。
				1	公民科(公共)	フィンテックについて理解する	調べ学習を通してフィンテックに関する基礎知識を身に付け、電子決済のメリットとデメリットを考察し、適切に利用できるようになる。
				1	公民科(公共)	求人票について調べてみよう	キャリア教育と金融経済教育を関連させることで、生徒の興味関心を引き出し、勤労観や価値観を形成するきっかけづくりとする。
				1	公民科(公共)	時事に沿った金融経済教育	消費者物価指数の読み取りから、物価高騰の要因を理解し、適切な物価高騰対策を考察することができる。
				1	家庭科(家庭総合)	通販でのトラブルについて	・身近な事例を通して、消費者の基本的な権利と責任を理解する。 ・消費者問題を様々な視点から考察し、正しい知識と適切な判断力の重要性に気づくことができる。
				2	地理歴史科(地理総合)	貿易ゲーム	世界経済を貿易を軸に疑似体験することで、様々な問題に気づき、解決策を考えることができる。
				1, 2, 3	電子機器科 課題研究 生物環境工学科 販売実習 総合学科 食品製造	ものづくりを通じた金融経済教育	「ものづくり」から「販売」までの一連の経済活動を通して、技術やコスト意識、市場性など金融経済の視点を統合することで、利益を生み出す仕組みと職業人としての責任を理解する。
				2	公民科(公共)	現代の経済社会における金融の意義や役割を理解しよう	・現代の経済社会における金融の意義や役割を理解できるようにする。 ・クレジットカードや電子マネーなどの利用によるキャッシュレス社会の進行、仮想通貨など多様な支払・決済手段の普及、様々な金融商品を活用した資産運用にともなうリスクとリターンなどについて、身近な具体事例を通して理解する。
				2	家庭科(家庭総合)	家計の構造を理解し、マネジメントできるようになろう	収支のバランスの重要性とともに、リスク管理も踏まえた家計管理の基本について理解する。
				2	総合的な探究の時間(キャリア探究Ⅱ)	将来に備える資産形成について	投資という選択肢を知り、将来の資産形成について主体的に考える態度を養う。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科(科目)	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
14	大分県	大分県立大分商業高等学校	高等学校	2	総合的な探究の時間(キャリア探究Ⅱ)	お金を借りる信用とは？	お金の貸し借りを通して、自分自身の行動を振り返り、今後どのような行動をとっていかねばいけないか主体的に考える態度を養う。
				2	総合的な探究の時間(キャリア探究Ⅱ)	詐欺から身を守る金融トラブル回避のコツ	詐欺の実態を知り、トラブルを回避する術を主体的に考える態度を養う。
				2	特別活動	資産運用基礎知識習得講座 ※金融機関 出張講座	・資産運用に関する基礎知識を習得する。
				3	家庭科(家庭総合)	『キャッシュレス決済』について ※金融機関 出張講座	・キャッシュレス決済の種類と特徴、それに伴うリスクを理解し、将来のライフプランを見据えて適切に選択・利用できるようになる。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科(分野)	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
1	茨城県	常総市立水海道中学校	中学校	2	総合的な学習の時間	働くことについて考えよう	・職業体験を通して、自分と仕事とのかわりで考えたことを1年生に向けて分かりやすく伝えることができる。 ・職場体験を通して、職業観や勤労観を育む。
2	石川県	能美市立根上中学校	中学校	1	家庭科	消費生活と環境	限られた予算や目的に合わせて食材を合理的に選択し、その選択が適切な調理実習に結びつくことを体験的に理解する。
				2	総合的な学習の時間	死ぬまでにやりたい3つのこと ※金融機関 ライフプランニング講座	1か月の生活や家計の状況をシミュレーションしながら、金銭の収支や流れを理解する。
				2	総合的な学習の時間	日本銀行金沢支店見学、地元銀行本店見学	・銀行の仕事を理解する。 ・銀行員の働き方や業務内容を通して、将来のキャリアについて考える。
				3	社会科(公民的分野)	家計とは何かを考えよう	・家計の意味、収入と支出を理解する。 ・家計の支出や支払い方法について考え、消費の選択についてシミュレーションすることができる。
3	京都府	京都市立北野中学校	中学校	3	社会科(公民的分野)	経済活動と自分の関わりを考える ※京都府金融広報委員会 金融広報アドバイザー講師派遣授業	働いてお金を稼ぎ、計画的にお金を使うことの重要性を理解する。
				3	社会科(公民的分野)	消費生活と経済の仕組み	・「契約」の概念を通して、一人一人の権利や利益が保障されることや、一方でそれぞれに発生する責任やその重要性について理解する。 ・私たちの消費生活とそれを支えるしくみをとらえる。
4	大阪府	和泉市立横尾中学校	中学校	2	技術・家庭科(家庭分野)	金融教育のニュース動画視聴	社会と自分自身の生活とのつながりを理解する。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	お金って何？物の価値、需要供給、インフレ、デフレについて ※大阪府金融広報委員会 出張講座	身近な商品の価格変動を例に、インフレとデフレの仕組みを理解し、それらがお金の価値や消費者の消費行動に影響を与えることを理解する。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	金融のしくみと社会のかかわり ※金融機関 出張講座	銀行融資と株式発行における資金の流れを理解し、自身のお金が社会に与える影響を考える。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	夢の新生活を考えよう 志望校の最寄り駅で一人暮らしシミュレーション	志望校への進学後の生活を具体的にイメージし、限られた収入の中で生活を維持するために必要な住居や支出の計画を立てることで、自立した生活を送るための金銭管理能力と生活設計能力の基礎を培う。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	金融リテラシーについて ※金融機関 出張講座	中学生でも巻き込まれるお金のトラブルや、見えないお金との付き合い方について理解する。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	消費者としての自覚、消費者トラブル(ゲーム課金など)	・消費者の権利と責任を理解する。 ・ゲーム課金を例に、未成年者が陥りやすい消費者トラブルのリスクを理解し、対処・回避する方法を身につける。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	なぜ今金融教育が必要か ※外部講師 出張講座	・資産形成には時間と計画性が重要であることを理解する。 ・賢いお金の使い方と準備の必要性を理解する。
				2	特別活動(郊外学習)	大阪取引所、日本銀行大阪支店見学	お金の関係機関を見学し、その機能と役割を理解することで、社会全体における経済の循環と、その中で生活する自分の役割について、主体的に考えることができる。
				3	技術・家庭科(家庭分野)	4つのお金の使い方 ※外部講師 出張講座	お金の上手な4つの使い方「ためる」「つかう」「ゆずる」「ふやす」を理解する。
5	広島県	安芸太田町立加計中学校	中学校	2	社会科(公民的分野)	経済や金融のしくみを理解する	市場における価格の決まり方や資源の配分、現代の生産や金融などの仕組みについて理解し、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察、表現させることを通して、現代社会に見られる課題の解決や消費活動に興味・関心を持ち、賢い消費者になるために必要なことを実践しようとする。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	自立した消費者になるために	①購入方法や支払い方法の特徴、計画的な金銭の管理の必要性、売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応、消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解するとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ②物資・サービスの選択・購入、自立した消費者として消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを表現する力を身に付ける。 ③よりよい消費生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。
				2	総合的な学習の時間	『AKIOTAKARA』で地域を豊かにしよう～模擬会社設立！！～	安芸太田町の9割を占める森林資源を生かした「木製品の販売」について考え、地域を豊かにする方法として販売体験を行い、経済や産業の視点から地域に貢献する方法を探り、自分の考えをまとめる。
				2	総合的な学習の時間	安芸太田町を『ぶりひっし』に盛り上げよう！	地域の仕事やその仕事に取り組む人々に関する探究的な学習を通して、働くことの意味や考えを理解し、様々な視点や立場から考えて課題を設定するとともに地域での販売体験に向けて、自分にできることを見つけ、生かすことができるようにする。
				1	技術・家庭科(技術分野)	ゆれに強い構造にする方法を考えよう	棚を製作することを通して、安全・適切な製作や検査・点検等ができるようにする。また、設計や製作の過程を評価し、改善及び修正について考えることができるようにする。
				1	総合的な学習の時間	くるめ学「郷土について知る」	「ふるさと久留米」の宝を探学学習を通して、郷土に対する誇りと愛情を育む。
				1	総合的な学習の時間	勤労～身近な働く人に学ぶ～ ※久留米広域消防本部、地元新聞社 出張講座	・身近な地域の職場で働く人の姿に接し、働くことの意義を学ぶことができるようにする。 ・将来の生き方を考え、個性や適性に応じた適切な進路選択ができる力を身につけることができるようにする。

6	福岡県	久留米市立櫛原中学校	中学校	1	道徳科	ボランティア活動をする時に大切なことを見つけよう。	作者がボランティア活動で体得した社会参画への意識について話し合い、ボランティア活動の意義を理解し、進んで人々のために尽くそうとする実践意欲を高める。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	消費者トラブルに巻き込まれないために必要なことを見つけよう	消費者トラブルを未然に防いだり解決したりする方法を考え、工夫できるようにする。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	身近な消費トラブルについて	・身近なトラブル事例から、消費者トラブルを自分事としてとらえる。 ・消費者トラブルを回避するための言葉や行動を考え、ロールプレイングで実践することができる。
				2	技術・家庭科(家庭分野)	消費生活について ※久留米市消費者生活センター 出張講座	消費者トラブルの実態から、消費者トラブルを防止するための知識や行動を学ぶ。
				2	総合的な学習の時間	仲間と意見を交流し、「働くこと」の意義について考えよう	学級の仲間との意見交流を行い、働くことの意義について考えを深めることができるようにする。
				2	総合的な学習の時間	職場体験	・社会との様々なつながりやルールを守ること、他人に感謝することの大切さについて理解する。 ・よりよい社会を築くためにみんなで協力することの意味を理解し、何ができるかを考え実行できる態度を養う。
				2	総合的な学習の時間	しゃべり場2024in櫛原中 ※地域の大人と語り合いをするイベント	大人の姿に触れることでキャリアプランニング能力の育成を図る。
				2	総合的な学習の時間	修学旅行の班別行動自主研修において、お小遣い内で買い物の計画を立てよう	・ものやお金には限りがあることを理解し、大切にする態度を身に付ける。 ・限られた予算の下で、よりよい生活を築く意義を理解し、実践する技能と態度を身に付ける。
				3	社会科(公民的分野)	30代のライフプランを考えよう	自身の価値観をもとに家計を構成し、ライフプランニングにおける他者の価値観の相違に気づくことができるようにする。
				3	理科(第一分野)	力の大きさ×距離の計算式を活用しよう	力の大きさ×距離の計算式を使うと公平に給料を支払うことができることを理解する。
				3	国語科	説明的文章の基本形について確認しよう	目的に応じて必要な情報を読み取り、適切な情報を得て、自分の考えをまとめる力を身に付ける。
				3	英語科	電車の乗り換えと道案内	英語と通して、限られた予算内で、計画的にお金の運用に取り組む態度を育成する。
				3	数学科	宅急便で荷物を送るときどちらがお得か、わかりやすく(表、式、グラフを使って)説明しよう	関数 $y=ax^2$ やいろいろな関数を利用して発展的な問題を解決できるようにする。
				3	数学科	どちらのサイズがお得か考えよう	異なるサイズのチーズの金額と内容量の関係からどれがお得か考え、限られた予算の中でより良い生活を築く意義の理解につなげる。
				特別支援	数学科	計画的な買い物とお金の計算	お金の使い方とその価値について理解し、将来的に経済的に自立する力を養う態度を育てる。
7	宮崎県	延岡市立東海中学校	中学校	3	社会科(公民的分野)・総合的な学習の時間	株式学習ゲームに挑戦	・起業体験を通じ、金融リテラシーを身につけさせる。 ・調査や討論、シミュレーションなどの多様な学習を展開することで、経済に対する関心を持たせ、経済に対する諸課題について自ら考えようとする態度を育てる。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
1	北海道	帯広市立啓西小学校	小学校	6	総合的な学習の時間	キャッシュレス時代のお金の使い方	・電子マネー(キャッシュレス決済)も現金と同様の価値があることを知る。 ・キャッシュレス決済は便利な半面、使い方に注意が必要なことを知る
2	宮城県	大和町立鶴巣小学校	小学校	1	学級活動	かぞくがよろこぶがくげいかいのしょうたいじょうをつくろう	目的を考え、必要なものとそうでないものに分けることができる。
				2	生活科	おかしの買い方について考えよう	・校外学習に持って行くお菓子(300円分)の買い方について自分の考えを持つ。 ・友達のお菓子の買い方を知り、様々な買い方があることを知る
				3	社会科	家の人は、どのような店でよく買い物をするのでしょうか	家の人がよく買い物に行く店について調べた結果をまとめ、目的に応じて買い物に行く店を使い分けられているということを理解する。
				5	特別活動	お金のキホン～楽しく遊ぼうお金の勉強！～ ※外部講師出張講座	・お金が持つ3つの役割や、社会におけるお金の流れについて理解を深める。 ・限られたお金のなかで、「必要なもの」と「欲しいもの」を区別し、将来を見据えて計画的に貯蓄・消費することの重要性に気づく。
				5	総合的な学習の時間	米の販売について考えよう	・発表内容を考える。 ・米の販売について考える。
				6	家庭科	朝食の学習を生かして朝食の計画を立てよう	食事の役割と栄養を考えた食事の学習を生かし、健康な生活を送るために朝食の計画を立てることができる。
3	秋田県	潟上市立追分小学校	小学校	1	生活科	お金ってなんだろう	・お金について考える(欲しい物と必要な物の違い等)。 ・お金を貯めるための貯金箱づくりをする。
				1	生活科	しってほしいお金のはなし	・お金とは何かを考える。 ・貯金箱づくりを通して、おこづかいの使い方(欲しい物と必要な物の違い等)について考える。
				2	生活科	おこづかいの使い方	貯金箱づくりを通して、おこづかいの使い方について考える。
				4	総合的な学習の時間	日本銀行の働きと新しいお金の秘密を探る ※日本銀行秋田支店見学	・日本銀行の役割やお金について理解する。
				5	総合的な学習の時間／ 家庭科	日本銀行の働きと新しいお金の秘密を探る ※日本銀行秋田支店見学	・日本銀行の役割やお金について理解する。
4	茨城県	日立市立水木小学校	小学校	2	生活科	まちの「すてき」と「ひみつ」をみつけよう	地域の人と関わる活動を通して、自分たちの生活が地域の人や場所と深く関わっていることを理解する。地域の人々や場所への親しみや愛着を持ち、関わることの楽しさに気づく。
				3	社会科	わたしたちの生活は、だれに、どのように支えられているのだろう？	私たちの暮らしを支える様々な仕事に着目し、働き方や地域の人々の様々な産業について理解し、身近な社会の仕組みや働き方について考えることができる。
5	埼玉県	羽生市立三田ヶ谷小学校	小学校	4	特別活動	閉校記念品製作プロジェクト	閉校にあたり地元企業とコラボレーションした記念品を企画・作成し、地域へ配付する。
				5,6	特別活動	ムジナモハッピーエンド大作戦！！	本校で保護・増殖活動に取り組んでいる絶滅危惧種の「ムジナモ」を新校へ繋げるため、本プロジェクトを実施し、観察池設置のための資金を調達する。
				6	社会科	租税教室 ※税理士による出張講座	・税金の基本的な役割は公共サービスの提供に必要な財源の確保であることを理解する。 ・税金の種類や税金の使い道について、クイズや活動を通して自分事として理解する。
6	千葉県	山武市立日向小学校	小学校	1	国語科	ものの名まえ	・言葉には物事の様子を表す働きがあることに気づき、身近な事を表す語句を増やすことができる。 ・お店屋さんごっこを通して、店員や客などのそれぞれの立場になり、商品を売り買いするやり取りをすることができる。
				6	特別活動	自分で決めよう！ ～ライフプラン～	中学校進学に向け、必要な物とそれにかかる費用について、5つの生活タイプを参考に自分に合ったライフプランを自己選択することができる。
				1	生活科	じぶんでできることをかながえよう	・家庭内での自分の過ごし方、家の人がしていることなどを振り返り、書き出すことができる。 ・家庭内で自分ができそうなことについて考え、実際に取り組むことができる。 ・取り組んだ内容をグループ内で発表することができる。
				1	道徳科	ぼくはきゆうしょくとうばん	自分のしたことがみんなの役に立つうれしさを感じ、学級生活の充実に向けて進んで仕事をしようとする態度を養う。
				1	道徳科	さるきちのいたずら	情報に関する約束やきまりについて考えることを通して、公共物を使うときに大切にしたいことに気づき、約束やきまりをしっかり守ろうとする判断力を育てる。
				1	道徳科	はちさんのバッジ	身近な人々にお世話になっていることに気づき、それらの人々に感謝しようとする心情を育てる。
				2	国語科	動物園のじゅうい	・働く人々の素晴らしさに気づく。 ・日頃お世話になっている人々に感謝の気持ちを持つ。 ・気づいたことや考えたことをまとめ、適切に発表することができる。
				2	生活科	げん気な野さいをそだてよう	・育てたい野菜について考えたり調べたりできる。 ・野菜がよりよく育つために、育て方を考える。
				2	生活科	まちをしらべてまとめてみよう	町調べや探検を通して、気づいたことをまとめたり、適切に発表したりすることができる。
				2	道徳科	森のみんなと	自分たちの行動が周囲に役立つ喜びを知る。
				2	道徳科	オレンジ色の木のみ	・きまりを守ることがよりよい生活につながることに気づく。 ・約束やきまりを守る態度を養う。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
7	山梨県	甲府市立新田小学校	小学校	2	道徳科	みかんの木の寺	・約束やきまりを守る態度を養う。 ・正直に行動し、明るい気持ちで生活を送ろうとする意欲を高める。
				2	道徳科	グローブのへんしん	物の価値を知り、大切にすることを育てる。
				3	社会科	スーパーマーケットを調べてみよう	・店で働く人々の工夫や仕事の役割を理解し、その仕事が自分たちの生活や社会とどのように繋がっているのかを考察する。 ・消費者のニーズと店の工夫との関係に気づくことができる。
				3	社会科	もの作りの工場を調べてみよう	・地域の生産活動について調べたことをまとめることができる。 ・工場と地域のつながりについて話し合い、自分の暮らしとの関係を理解する。
				3	社会科	農家の仕事を調べてみよう	・地元の農産物について調べたことをまとめることができる。 ・農家と地域のつながりについて話し合い、自分の暮らしとの関係を理解する。
				3	体育科	けんこうな生かつとは？	・健康な生活について理解する。 ・健康な生活について課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを表現する。
				3	道徳科	あめ玉	・社会でのきまりを守ることの意義やよさについて理解する。 ・公共物や公共の場を大切にしようとする実践意欲を高める。
				4	社会科	ごみに関わる問題を考えよう	・身の回りのごみの種類や量、取集の決まりについて調べ、まとめることができる。 ・ごみ処理には、費用や用地の確保といった課題があることを捉え、ごみを減量するための工夫や努力が必要であることを理解する。 ・ごみに関わる課題に対して、自分に何ができるか考え発表することができる。
				4	社会科	水に関わる問題を考えよう	・水の供給や水道管、浄水場やダム、水源の美化活動について、調べたり話を聞いたりしてまとめることができる。 ・水の使われ方の変化に着目し、水道事業の役割や人々の協力について考え、まとめることができる。 ・考えを共有し、自分たちでできることを話し合い、行動に生かすための方法を考える。
				4	社会科	「地震」「水害」「火山の噴火」「雪の災害」について考えよう(いずれか一つを選択)	・自分たちの地域で起こる自然災害について知る。 ・事故や災害の防止に関する人々の工夫や努力について理解する。
				4	社会科	県のよさを考えよう	地域の生産活動の調査を通して、地域の特徴を知り、具体的なまちづくりの方向性を考える。
				4	道徳科	友だちのしょうこ	お金や物を使うときに、適切に判断できる力を育てる。
				4	道徳科	心の信号機	相手の気持ちを思いやり、自分にできることは何かを考えて、進んで親切な行いをしようとする意欲を高める。
				4	道徳科	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	自分の役割を自覚し、社会に対する奉仕や公共の精神をもち、人の役に立つ喜びを味わい、主体的に働こうとする心情を育てる。
				4	道徳科	花をさかせたみずがめの話	自分のことをよく知り、よいところを伸ばそうとする態度を養う。
				4	道徳科	ばんざい大きな花まる	・誰にでも長所や短所があることを知る。 ・自分の特徴を知り、長所を積極的に伸ばそうとする心情を育てる。
				4	道徳科	谷川岳に生きたドクター	自分たちの生活を支え守ってくれている地域の人たちの存在に気付くことを通して、感謝する心情を育てる。
				4	総合的な学習の時間	自分を知り、将来の夢について考えよう	・自分の長所と短所を踏まえ、将来つきたい職業について考える。 ・働くことの大切さを知り、将来の夢についてまとめ、発表することができる。
				5	家庭科	ものやお金の使い方を考えよう	・お金の使い方を考えることを通して、収入と支出のバランスについて理解する。 ・ものの選び方、買い方を考え、適切に購入する能力を身に付ける。
				5	社会科	日本の産業について、課題を通して考えよう	・米作りや水産業などに関わる人々の工夫や努力について理解する。 ・日本の輸出入の現状を知り、海外との物やお金とのやり取りについて理解する。
				5	体育科	けがをしないためには	けがを防止するために、危険の予測や回避の方法を考え、適切に表現することができる。
				5	道徳科	世界に羽ばたく「航平ノート」	自己の向上のためにより高い目標を設定し、その達成には何が必要かを考え、自己評価しながら、困難や失敗にくじけずに努力しようという心情を育てる。
				5	道徳科	ミッキーマウスの誕生	自分の目標をもって、くじけず努力し自分を向上させることの大切さについて考え、より高い目標を立て、信じたことに希望をもってくじけずに努力しようとする心情を育てる。
				5	道徳科	日本の「まんがの神様」	自分の特徴を多面的・多角的に捉え、長所をさらに伸ばすと共に、短所も自分の特徴の一側面であることに気付き、改善していく努力を重ねながら個性を伸ばそうとする心情を育てる。
				5	道徳科	この思いをフェルトペンにたくして	働くとは、いつでも自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとすることだと気付き、公共のために役立つことをしようとする心情を育てる。
				5	道徳科	人生という教科	社会生活を営む上で、自由と責任について深く考え、自律的な生活を送ることの意義を理解し、尊重する態度を養う。
				5	道徳科	うばわれた自由	社会生活を営む上で、自由に行動することと、規則を守りながら自律的な生活を送ることの意義を理解し、尊重する態度を養う。
				5	道徳科	森の絵	身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して責任を果たそうとする態度を養う。
				5	道徳科	アップするの？	周囲や相手の状況を踏まえて行動することの難しさやよさについて、自律的に判断し、責任のある行動をする態度を養う。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
				5	道徳科	お客様	自分がもつ権利の行使について考えを深めて、よりよい社会生活のために大切なことを守ろうとする態度を養う。
				5	総合的な学習の時間	校外学習	文学館や美術館、地域の人々の職業や仕事に触れることを通して、自らの夢を描き、実現に向けて努力する態度を身に付ける。
				6	社会科	税金について考えよう	税金の集められ方や使われ方を調べ、税金の果たす役割について考える。
				6	社会科	政治の役割について考えよう	・浜松市の「子育て支援ひろば」の取組み調査を通して、市や県、国など行政機関の役割について気づく。 ・日本社会の諸問題(少子高齢化、人口減少など)の解決や人々の願いに対する政治の働きについてまとめ、暮らしと政治について考える。
				6	社会科	地球環境を守るための取り組み	・地球環境を守りながら、持続可能な社会を目指すために、日本や世界の人々が協力して取り組んでいる事例について調べ、まとめることができる。 ・国際社会の一員として、自分の役割や大切にすべきものについて考え、協力しようとする気持ちをもつ。
				6	家庭科	SDGsとの関連から地球環境を考えてみよう	持続可能な社会のために、ものの付き合い方やエネルギーの使い方について考える。
				6	理科	地球環境を守るためのくふうや努力を調べてみよう	環境を守ったり、環境の大きな変化から私たちのくらしを守ったりするための、人の工夫や努力について調べ、理解する。
				6	道徳科	マザーテレサ	マザーテレサの生き方を知り、思いを考える中で、働くことや社会に対し奉仕することの意義を理解し公共のために役に立つことへの意欲を高める。
				6	道徳科	チョモランマ清掃登山隊	環境保全活動について考えることで自然の偉大さや自然環境の大切さに気付き持続可能な社会の実現に努めようとする心情を育てる。
				6	道徳科	食べ残されたえびのなみだ	物を大切にし、節度を守り、節制に心がける態度を養う。
				6	道徳科	自分らしく	自分自身で自分のよさを見つめていくことを通して短所を改善していこうするとともに、長所をさらに伸ばしていこうとする意欲を高める。
				6	道徳科	栄光の架け橋	高い目標をもってその達成に取り組んでいる人を参考にして、自分自身も高い目標をもち努力し続けていこうとする意欲を高める。
				6	学級活動	おこづかいの使い方を考えよう	お小遣いの使い方について考え、計画を立てる。
				6	学級活動	進学に必要なお金について	中学校へ入学や、高校・大学への進学にかかる費用について知る。
				特別支援	自立活動	お店やさんになろう！お店やさんにこう！	・ものとお金は交換されることを知る。 ・売る人と買う人の言葉や行動について理解を深める。 ・おこづかい、もしくは売上の使い方を通して、計画的に買い物をすることの大切さに気づく。
8	長野県	長野市立戸隠小学校	小学校	4	特別活動	自分たちで育てた野菜を販売して、お金の大切さを感じよう	・お金は「自分の頑張りの対価」であるという基本的な考え方を身につけ、目的を持った活動を通じて「稼ぎ、使う」という経済活動を主体的に体験する。 ・活動を通じて、勤労観、計画的な金銭感覚、親への感謝の気持ちなど、経済的自立に向けた基盤となる価値観と態度を養う。
9	富山県	黒部市立宇奈月小学校	小学校	1	特別活動	おとしものをおかねにへんしんさせよう！	物の価値が分かり、自他の持ち物を大切にすることができる。
				1	学級活動	お金について考えてみよう！上手なお金の使い方 ※富山県金融広報委員会出張講座	お金の大切さに気付き、よく考えてお金を使おうという気持ちを育てる。
				2	生活科	よろこんでやさいをかってもらうアイデアをかんがえよう	育てた野菜へ親しみをもち、大切にしようすることができる。
				2,3	学級活動	お金について考えてみよう！上手なお金の使い方 ※富山県金融広報委員会出張講座	お金の大切さに気付き、よく考えてお金を使おうという気持ちを育てる。
				3	総合的な学習の時間	カレー作りゲーム	カレー作りゲームの活動を通して、お金を使うときには多角的に物事を考えて判断することが大切であることに気付くことができる。
				3	社会科	どうしてレジの支払いの仕方がいろいろあるのだろう	レジの支払い方法が複数あることを考えることで、お店がお客様のために工夫していることを考え表現できる。
				4	道徳科	進んで働くことのよさについて考えよう	自らの力をみんなのために生かすことができるという仕事のよさが分かり、人のために進んで働こうとする。
				4,5	学級活動	おこづかいから学ぶお金の話 ※富山県金融広報委員会出張講座	お金を使う前に目的や必要性をよく考え、計画を立ててお金を使うことができる。
				5	家庭科	家族5人で食べるカレーを作るための買い物の仕方を考えよう	家族の願いや食材の値段、分量、品質等の情報を整理して、予算の範囲内で材料の買い方を考えることができる。
				5	家庭科	食品を選ぶときに大切なことは何だろう	食品を選ぶときには、さまざまな視点があることが分かり、目的に合った食品を選ぶために、食品に付けられた簡単な表示やマークを確認する必要があることを理解する。
				5	学級活動	上手なお金の使い方～おこづかいゲームで考えよう～ ※富山県金融広報委員会出張講座	お金を使う前に目的や必要性をよく考え、計画を立ててお金を使うことができる。
				5,6	学級活動	オンライン授業「教室で、にちぎん」 ※日本銀行出張講座	日本銀行の主な目的や仕事内容について理解し、お金や日本銀行についての基礎的な知識を身に付ける。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
				6	学級活動	上手なお金の使い方～おこづかいゲームで考えよう～ ※富山県金融広報委員会出張講座	お金を使う前に目的や必要性をよく考え、計画を立ててお金を使うことができる。
				特別支援	自立活動	さつまいもを売るための計画を立てよう	・自分の思いや考えを友達に伝えることができる。 ・自分の思いと友達の考えに折り合いをつけて、話合いに参加することができる。 ・司会として友達の話を聞きながら、話合いを進めることができる。
10	岐阜県	土岐市立下石小学校	小学校	1	生活科	「おたすけ大さくせん」でとりくんだことをともだちにつたえよう	家庭で自分が取り組んだお手伝いについて仲間と交流したり、家族からのメッセージを読んだりすることを通して、家族のために役立つことの喜びに気づき、今後も家族のためにできることをさらに続けていこうとする意欲をもつことができる。
				1	生活科	「おたすけ大さくせん」のとりくみをはなしたり、きいたりして、こつやががんばったところを見つけよう	家庭で自分が取り組んだお手伝いについて仲間と交流したり、家族からのメッセージを読んだりすることを通して、家族のために役立つことの喜びに気づき、今後も家族のためにできることをさらに続けていこうとする意欲をもつことができる。
				1	道徳科	どんなとき、どんなひとに、お世話になっているか考えよう	家族や学校の配膳員さん、地域の方々などに「ありがとう」と言う「わたし」の気持ちを話し合う活動を通して、どんな人にお世話になっているのかを多様に考えさせ、感謝の心をつたえようとする実践意欲を育てる。
				2	生活科	1年生に楽しんでもらえるおもちゃのお店にするために、お店のルールやあそび方を考えよう	自分たちでつくった遊びコーナー（お店）について他のグループとアドバースし合うことを通じて、1年生の立場に立って考えることの大切さに気づき、どこを工夫するか決めることができる。
				2	生活科	1年生に楽しんでもらえるお店にするために、他のグループとアドバースし合って遊び方の工夫をするところを決めよう	自分たちでつくった遊びコーナー（お店）について他のグループとアドバースし合うことを通じて、1年生の立場に立って考えることの大切さに気づき、どこを工夫するか決めることができる。
				2	道徳科	あつしくんの笑顔のひみつを見つけよう	主人公の気持ちの変化について考える活動を通して、働くことのよさに気づき、みんなのために働こうとする自洗意欲を育てる。
				3	総合的な学習の時間	どうすれば、さらに魅力が伝わるポップができるのだろう	土岐市の自然薯について、作り方の魅力や、井澤さんの思いの魅力、自然薯の魅力がよりよく現れているポップ作りができるか話し合う活動を通して、自然薯は生産者の様々な工夫や努力、地域の産業に貢献したいという願いによってつくられていることに気づき、地域の一人として地域の人やものの魅力を発信するためのよりよい表現方法を考えることができる。
				3	社会科	わたしたちのくらしを守るために、自分たちにもできることを考えてみよう	今までの学習を振り返りながら、標語づくりを通して、自分たちのくらしを守るために地域社会の一員として自分たちができることを考えることができる。
				3	算数科	3つのプレゼントが買えるか、買えないかせつめいしよう	買い物場面において、本単元で学習した加減法の筆算を活用することを通して、予算内で買いたい物が買えるかを判断し、考えの根拠を説明することができる。
				3	道徳科	自分がかかりの仕事をする時に、何を大事にするときよいか考えよう	自分の係の仕事について悩む主人公の姿を通して、係や当番の仕事をすることはなぜ大切かについて考えさせ、集団の一員として、集団生活の工場につながる活動に取り組み、積極的に仲間のために働こうとする実践意欲を育てる。
				4	社会科	環境センターをえん命させるために、自分はどのようなことができるだろう	ごみを減らすために必要な取組を考える活動を通して、日常生活の中で自分たちにできることを表現することができる。
				4	算数科	買い物の場面では、どのように見積もりを立てるとよいか考えよう	買い物の場面的見積もりを考える活動を通して、切り上げて見積もりを立てれば良いことに気づき、適切な方法で見積もることができる。
				4	道徳科	相手に対する行動で、まよったときにはどうするとよいか考えよう	多かったお釣りを返しに行った主人公の気持ちを考えることを通して、自分から正直に行動するために大切なことに気づき、正直であることのよさを感じ、明るいい心で過ごそうとする心情を育てる。
				5	社会科	魚の価格には、どのような費用が含まれているのか	魚の生産から販売までの過程について価格や費用に着目して調べることを通して、価格には新鮮な魚を届けるために必要な費用が含まれていることや、かかる費用によって価格が変動していることを理解することができる。
				5	算数科	割合を使って、よりお得な商品の買い方について考えよう	割合を用いて、よりお得な買い物の仕方を考える活動を通して、割合をもとに商品の値段を比較すればよいことや元値によって値引きされる金額が異なることに気づき、距離や商品の質も踏まえながら買い物の仕方の工夫を考えることができる。
				5	算数科	割引された後のねだんを求めよう	定価の20％引きなど割引された時の比較量の求め方を考える活動を通して、割引するときは、基準量から基準量の何％を引く方法と、何割引きは基準量の何％分であるかで求める方法があることに気づき、どちらかの方法を用いて比較量を求めることができる。
				5	家庭科	「新しいふで箱が欲しい」と思ったときに、どのように考えて判断すればよいのかを考えよう	ふで箱を購入するために必要な情報の収集・整理をすることを通して、商品の購入にかかわる技能を身に付けることができる。
				6	総合的な学習の時間	漆師は、どんな想いで働いているのだろう	漆塗り職人の話を聞き、漆塗り体験をすることを通して、日本の伝統文化を繋ぎ・広めていく人の生き様を学び、「働くこと」はお金を稼ぐことだけではなく、「生きがい」や「社会の中での役割を果たすこと」など様々な価値があることを考えることができる。
				6	家庭科	修学旅行の買物を振り返り、これからの生活に生かしていきたいことを考えよう	修学旅行でのお土産購入を振り返る活動を通して、買い物をする時は、相手・目的に合った物を選んだり、自分にとって本当に必要な物かを考えたりして、限りある金銭を有効に使うことが大切であることに気づき、よりよい買物の仕方について考えることができる。
				6	算数科	全体の量を、部分と部分の比で分ける方法を考えて、説明できるようにしよう	全体の量を比例配分する方法を考える活動を通して、部分の量を求めるには、全体の良を1とみたり、部分と全体の等しい比をつくったりすれば良いことに気づき、部分と部分の比で分けた量を説明することができる。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
				特別支援	学級活動	しょうひんをかってもらった人にかんしゃのきもちがつたわり、よろこんでもらえるようにれんしゅうしよう	商品をわたすときの場面を想定した活動を通して、相手に感謝の気持ちを伝えられ喜んでもらえるようにするにはどのようにするとよいか考え、姿勢や言葉のかけ方など気を付けることを選択し、練習することができる。
				特別支援	生活単元	全校のみんなに感謝の気持ちが伝わるお店屋さんになれるように練習しよう	「お店屋さん」のやりとりを練習する活動を通して、相手を意識することの大切さに気付き、お客さんに喜んでもらえるやりとりを練習することができる。
				1～6	特別活動	お金の知識 ※大手銀行出張講座	低学年 ・お金の種類と働きについて理解する。 ・ほしいものと必要なものについて考える。 中学年 ・お金の働きとお金の循環について理解する。 ・欲しいものと必要なものを考えて、お金の使い方を工夫できるようにする。 高学年 ・お金と社会のつながりについて理解する。 ・銀行の役割を知る。 ・賢いお金の使い方ができるようになる。
				5,6	特別活動	のぶながのマネースタディ ※地元銀行出張講座	・ボードゲーム体験を通して、金融商品の種類や特徴を理解し、社会情勢や景気の動向による株価変動に関する知識を習得する。 ・岐阜県の産業や観光資源について知る。
11	大阪府	堺市立平岡小学校	小学校	1	生活科	じぶんにできることをかんがえよう	家庭における自分の役割について考える。
				2	生活科	きゅう食を食べるまでに、どんなしごとの人がかかわっているのか考えよう	給食に関わる様々な働く人々について関心を高める。
				3	社会科	地域の役に立つことを考えよう	地域の人のために、野菜を栽培し販売する活動について考える。
				4	社会科	命を守るためにひつようなものを考えよう	被災時の防災バッグについて、必要なものを考える。
				5	社会科	青空市場の良さを伝えるには、どうすればよいか考えよう	魚市場の見学等から消費者や産業について学ぶ。
12	岡山県	新見市立新見南小学校	小学校	1	学級活動	租税教室 ※税理士による出張講座	クイズなどを通して、税の種類や税金の流れを理解する。
				1	生活科	おもちゃランドで初めてのおこづかいシート	・どのおもちゃ(ゲーム)も1回100円であることを知る。 ・お店の人(2年生)に100円を支払い、おもちゃ(ゲーム)を楽しむことができる。
				1	国語科	うるときとかうときのことばにきをつけて、おみせやさんごっこをしよう	店員と客という立場を意識しながら、商品を売り買いするやり取りをすることができる。
				特別支援1	国語科	おみせやさんごっこをしよう	・売り物には、値段が設定されていることを知る。 ・品物の値段と同じ金額のお金を財布から出し、お金を正しく払い、品物を買うことができる。 ・支払った後、おつりが出た場合は、金額が正しいかどうか確かめることができる。 ・品物の値段(金額の設定や値引き問題等)について知る。
				2	生活科	おもちゃランドで大繁盛	・屋台の出し物の値段と同じ金額のお金を支払い、出し物を楽しむことができる。 ・お金を受け取った後、袋に入れて管理することができる。
				3	社会科	スーパーマーケットについて調べてみよう	・売り物には、値段が設定されていることを知る。 ・品物の値段と同じ金額のお金を財布から出し、お金を正しく払い、品物を買うことができる。 ・支払った後、おつりが出た場合は、金額が正しいかどうか確かめることができる。 ・品物の値段(金額の設定や値引き問題等)について知る。
				5	学級活動	「お金のキホン」～楽しく学ぼうお金の勉強！～ ※出張講座	・お金や金融の様々な働きを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会について深く考え、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて、主体的に行動できる態度を養う。 ・「お金の条件や機能、お金の流れ、お金の得方、大切さ、お金の使い方」等について知る。
				5	総合的な学習の時間	精米したもち米を販売しよう	・自分たちの作ったもち米を袋に詰めて販売する(2kg700円を設定)。 ・もち米の袋にメッセージラベルを貼り付ける(購入してもらうための工夫)。 ・接客しながらお金を受け取り、おつりを渡す(おつりの管理)。
				6	社会科	租税教室 ※税理士による出張講座	クイズなどを通して、税の種類や税金の流れを理解する。
13	広島県	呉市立明德小学校	小学校	1	算数科	お金の正しい組み合わせを考えよう	買い物場面でのお金の出し方を考えることを通して、数の合成・分解に習熟し、数の感覚を豊かにする。
				2	生活科	お店の工夫を見つけてみよう	買い物の練習を通して、お店の人々の工夫や努力に気付くことができるようにする。
				3	社会科	くらしを支えるまちのお店を調べてみよう	・販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解する。 ・消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現できる。
				3	社会科	地域の安全を守る行政機関の役割	火事が起きたときのお金の財産の損害の大きさを考えることを通して、消防署や警察署など多くの機関が連携して市民を災害から守っていることを理解する。
				4	社会科	熊野筆から値段の違いを考えよう	いろいろな習字の筆を比較し、値段の違いの理由を考えることを通して、熊野筆に関心をもち、学習課題を設定することができる。
				5	社会科	情報が変える産業と暮らし	・身近な産業から、情報の種類、情報の活用の仕方などに着目し、聞き取り調査や様々な資料、児童の利用体験などをもとに調べ、まとめる。 ・情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業の様子や産業が国民に果たす役割などを考え、表現できる。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	教科	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
				6	算数科	ものの値段を決めよう	ものの値段は需要と供給のバランスによって決まることを理解し、XとYの文字式を使って計算することによって値段を決める学習活動を通して、数学を生活に活かすことのよさに気付くことができる。
				特別支援	自立活動	将来の夢に向かって	ケーキ屋さんの仕事を知り、将来の夢であるケーキ屋さんの仕事に興味をもつ。
14	福岡県	飯塚市立庄内小学校	小学校	1	算数科	おかしがかわるかかえないかをかんがえよう	1つの品物が10円より高いか安いかを判断する活動を通して、10円で買えるか買えないかの判断をすることができ、そのわけを説明することができるようにする。
				2	算数科	5つのパンが買えるか、買えないかを考えよう	5つの品物が500円で買えるか、買えないかの買い物ごっこの活動を通して、1つの品物が100より大きい、小さいという数の範囲で判断をし、説明することができるようにする。また、数の範囲を生かし、生活の中で計算せずとも簡単に見積もって買い物をすることができることを理解することができるようにする。
				2	道徳科	お金をつかうときに、大切なことは何かを考えよう	三匹の子ぶたが、協力して買い物をしたときの気持ちを考える活動を通して、よく考えて工夫して買い物をすることの大切さに気付き、ものや金銭を大切にし、より良い生活をしようとする態度を育てる。
				3	社会科	今と昔の道具では、どちらを買うといいだろうか	昔と今の道具の良さを比較し、買い物の場面を想定して、どちらのものを購入すればよいのかを話し合わせる活動を通して、目的や価格を考えて物を選んで買うことができるようにする。
				3	社会科	買い物には、スーパーマーケットとコンビニエンスストアのどちらが便利か	調べたことをもとに、スーパーマーケットやコンビニエンスストアのそれぞれの便利さを話し合う活動を通して、販売者は消費者に対応するために、様々な工夫をしていることに気づき、消費者には条件に合わせて店を選んでいくことに気づくことができるようにする。
				4	総合的な学習の時間	「子ども食堂」への熱い思いを知って、自分たちにできる「盛り上げ方」を伝え、より良いものを考えよう	「子ども食堂」に関わる方々の思いを伝え合い、自分たちが考えた「盛り上げ作戦」を交流する活動を通して、地域のために自分たちにできることを見直すことができるようにする。
				5	算数科	切り上げや切り捨てを使った見積もりについて考えよう	切り上げや切り捨てを使って結果を見積もり、判断させることを通して、それを実生活に生かそうとする態度を身につけさせることができるようにする。
				5	道徳科	食品ロスを防ぐことの大切さに気付き、自分たちにできることを考えよう	節制することの大切さに気づき、進んで節度を守り節制を心がけようとする実践意欲と態度を育てる。
				6	総合的な学習の時間	アップサイクル活動をよりよくするための事業計画を立てよう	これまでに考えてきた不用品の新たな価値を考え、物を販売したり、商品販売の企画をしたりするためのより良い方法について話し合うことを通して、持続可能な社会の一員として自分たちにできることについて考え、表現することができるようにする。
				特別支援	生活科	おかいものごっこをしよう	「おかいものごっこ」で買い手や売り手がそれぞれの役割にあった対話活動を行うことを通して、工夫してお金を使ったり、正しく計算してお金を渡したりすることができるようにする。
15	宮崎県	延岡市立東海小学校	小学校	1	学級活動	いいこととわるいこと ※宮崎県警察本部「非行防止教室」事業	万引を題材とした学習を行い、規範意識や善悪についての意識を高める。
				2	生活科	町のすてきつたえたい	・すてきな町のお店に行ったときに、買い物をするまでの行動を計画し、買い物の仕方が分かるようにする。 ・困ったことが起こった場合の対処方法を考えることができる。
				2	道徳科	お年玉をもらったけれど	物や金銭を大切にし、よく考えて生活しようとする判断力を育てる。
				3	社会科	スーパーマーケットについて調べてみよう	スーパーマーケットの商品の産地や流通について調べ、買い物をする時の興味関心を高める。
				4	社会科	水資源を大切に	生活で使用する水の料金に触れることで、資源を大切にするSDGsの精神を育てる。
				5	家庭科	計画的なお金の使い方について考えよう	物や金銭の計画的な使い方について理解する。
				6	社会科	自分たちの身近な税について学ぼう ※租税教室事業	社会科で学習した政治の内容と関連させながら、身近にある税がどのように使われているのかについて理解する。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
1	新潟県	新潟市立結幼稚園	幼稚園	年長	お店ごっこ、ATMごっこ	・家庭で経験したことを取り入れ、お店を考えたり始めたりする。 ・自分たちでお金を作り、遊びの中でお金をやり取りすることを取り入れる。
				年長	地域のお店を調べよう	・園周辺を散歩し、パン屋さんがあることを知り、興味を持つ。 ・パン屋さんでお金を使って買い物をしたり、お店の様子を観察したりする。 ・お店ごっこの経験をもとに、園にパン屋さんを作って遊ぶ。 ・自分たちが見てきたこと、絵本や写真などで調べたことを友達と考えを出し合い再現して遊ぶ。
				年中	自動販売機ごっこ	・段ボール箱で自動販売機を作り、お金を使って品物のやり取りをすることを楽しむ。
				年長	本物のパンを売ろう	・実際にパンを味見した経験や写真をもとに、店の様子や各種パンの特徴などを調べる。調べた内容をもとに、年中児、年少児に食べたいパンの注文をとる。 ・本物のパンを用意し、パンの特徴を捉えたチラシを作成し、年中児、年少児とお金を使って売り買いする。
				年少・年中	パンを買おう	・年長児のお店に行き、本物お金を使ってパンを買う。買ったパンは家庭に持ち帰り食べる。
				年中	銀行ごっこ	・年長児のATMをまねて作る。廊下に設定し、年中児はもちろん、他学年の子がお金を必要なときに引き落として遊ぶ。
				年長	お店ごっこ、お祭りごっこ	・家庭で体験したこと、学校の児童会祭りで体験したことを取り入れ、お店を考え始めたりする。 ・保護者や年下の子を招待し、作ったお金をやり取りしながら遊ぶ。
				年少 年中	お金を作り、年長のお店で使って遊ぶ	・教師の用意した丸い紙にシールを貼り、お金(コイン硬貨)を作る。 ・お金をもって年長児のお店に行き、お金を支払ったりお釣りをもらったりして遊ぶ。
				年長	地域のいろいろな人やお店と触れ合う 電車体験① 野菜の苗を調べる 金融機関を見学する 電車体験② 野菜の苗を購入する 電車体験③ 駄菓子屋でお菓子を購入する	・園近隣に行き、いろいろな人やお店と触れ合う中で関心を持つ。 ・自分で切符を購入し、電車に乗る。 ・金融機関に行き、教師がお金をおろす様子を見学する。また行内を見たり仕事の話の聞いたりする。 ・自分で選んだ野菜の苗や種を購入し、栽培する。 ・駄菓子屋で一人100円以内でお菓子を選び、購入する。
				年長	経験したことをもとに、園でお祭りを開く	・自分たちが作ってきた遊びに加え、的当てや宝探しなど経験してきたことをもとにお店を作る。年少中児をお客に招き、お金を使ったやり取りを楽しむ。 ・本物を意識した値段や品物の用意など、友達と考える。お客が来たくなる言葉掛けや遊び方など友達と話し合う。 ・交流に来た他園の友達をお店に招待する。
				年長	カレーの材料を購入する	・カレーパーティで作るカレーに入れたい野菜を考える。誰が何をかうかを決め、近隣のスーパーで購入する。
				年長	夏野菜を販売する	・収穫した野菜を袋に詰め、家の人に販売する。
				年長	お店ごっこ、銀行ごっこ	・ケーキや温泉など、自分たちで作った物や場所を使ってみんなで遊ぶ。 ・銀行ごっこでお金をおろしたり預けたりし、お店での売り買いに使う遊ぶ。 ・家庭や旅行などで、経験したことや学んだことを取り入れ、遊びを発展させる。
				年長・年中	大根屋さん ①大根を栽培する ②大根の値段を考える ③大根を収穫する ④大根を販売する	・大きな大根を育てて、大根屋さんを開き、家の方に販売する。 ・近隣のスーパーへ行き、売られている大根の値段を調べる。参考に大根を1本購入する。園の大根とスーパーの大根の大きさを比べ、値段を考える。 ・大根を収穫し、泥を落としたり、同じような大きさに分類したりする。 ・これまでのお店ごっこの経験を生かし、看板やのれんを作る。みんなでお店の準備をする。 ・友達と大根屋さんを開き、大根を販売する。大根を売ったお金をみんなで数える。
				年長・年中	電車体験④ 駄菓子屋でお菓子を購入する	・大根屋さんで得たお金を使い、電車体験・買い物体験をする。電車の乗り方、買い物の仕方など経験者である年長児が年中児に教える。 ・自分で切符を購入し電車に乗る。駄菓子屋で一人120円以内でお菓子を選び、購入する。
				年長	新しい銀行づくり	・新しく銀行やお金を作り、年中・年少組にプレゼントする。 ・来年度のお店ごっこなどお金を使う遊びに活用する。
				年長	お買い物体験	・日出学園内の購買にジュースを買いに行く。 ・幼稚園児の買い物体験専用のコーナーを作ってもらい、数種類のジュースの中から好きなものを選び、レジで現金を出して購入する。 ・100円玉と10円玉でお釣りがでないように購入する。

No	都道府県	学校名	学校種	学年	テーマ・教材・課題など	ねらい／目標
2	千葉県	日出学園幼稚園	幼稚園	年長	宿泊保育でのお買い物体験	・宿泊保育で1000円札と500円玉を使い、お土産を購入する。 ・教師と一緒に釣りを確認し、釣りをきちんとケースに戻す。
				年長	電車切符購入体験	・園外保育へ行く際に、自分で切符を購入する。 ・券売機にお釣りがでないようにお金を投入する。 ・いろいろなお金の使い方を体験する。
				年長	こどもおかね教室 ※千葉県金融広報委員会出張講座	・模擬的な硬貨でお金の種類を知り、これまでの体験の中の知識をまとめる。 ・貯金箱を作成し、お金を貯めて使うことの大切さを知る。
				年長	お買い物体験	・学園内の売店にジュースを買う。 ・少額の硬貨を透明財布に入れて、お金を出すこと、品物を受け取ること、レシートを受け取って透明財布に戻すことを体験する。
				年長	宿泊保育でのお買い物体験	・宿泊保育の際に、1500円で家族へのお土産を買う。 ・教師と一緒に品物の値段を考慮して、何が買えるのか考えたり、釣りを数えたりする。
				年長	こどもおかね教室 ※千葉県金融広報委員会出張講座	・模擬的なお金を使って、お金の歴史や種類、お金の役割等、これまでの体験を知識と結び付けて理解する
				年長	お店屋さんごっこ	・公開保育での保護者さんとお買い物体験に向けて、買い物のためのお店、売る品物作りの作業をグループで相談し、分担して行う。 ・売り方、買い方を想定して話し合ったり、準備したりする。